

認知症に対する理解を深めます

■認知症地域支援体制構築モデル経費（介護保険事業）
【特別会計】（新規）300万円
（保健福祉部 高齢者福祉課）

認知症のかたやそのご家族を地域で支えるために、認知症の理解を深め、予防、早期発見、医療、ケア、家族支援につながる取り組みを、市民のかたを対象に行います。

認知症の理解を深めるために、老人クラブ、婦人会、地区サロン、企業などに対して「認知症サポーター養成講座」を開催します。また、モデル地区を選定し、アンケート調査などによる課題の整理や、高齢化の進んでいる地域で福祉マップを作成するなど、認知症のかたを地域で支える取り組みを支援します。



認知証サポーター養成講座

IV 次代を担う若い力が活躍できる 生涯学習都市

1 子育ての支援

子どもたちの健やかな成長を支援します

■放課後児童健全育成事業
【民生費】（拡充）6,306万円
（保健福祉部 子育て支援課）

帰宅しても保護者のかたが仕事などで家庭にいない小学校1年生から3年生までの児童を対象に「放課後児童クラブ」を開設しています。児童クラブには専任の指導員を配置し、子どもたちに適切な生活習慣と安全な生活の場を提供します。また、本年8月からは、希望者の多い大宮町内に1か所増設します。これにより、市内9か所での実施となります。



放課後児童クラブで元気に遊ぶ子どもたち

開設場所

- ◇峰山町：峰山織物センター内、長岡小学校内
- ◇大宮町：大宮福祉会館内、周枳北町公民館内（新規）
- ◇網野町：網野体育センター内、網野南小学校内
- ◇丹後町：丹後庁舎3階
- ◇弥栄町：弥栄庁舎3階
- ◇久美浜町：旧海部保育所内

計画策定にむけて

■次世代育成支援行動計画ニーズ調査経費
【民生費】（継続）139万円
（保健福祉部 子育て支援課）

平成22年度から平成26年度までの5年間の「後期次世代育成支援対策行動計画」を策定するにあたり、本年度は、計画策定に向けたニーズ調査を実施します。この調査は、就学前および小学生のお子さんのいる2,000世帯を対象に、保育サービス利用状況、子育て支援サービスの認知度・利用意向、子育てに関する悩みごと、子育て環境に関する要望などを集計・分析し、後期計画策定の基礎資料とするものです。



次世代育成支援行動計画

■母子家庭等自立促進計画策定経費
【民生費】（新規）170万円
（保健福祉部 子育て支援課）

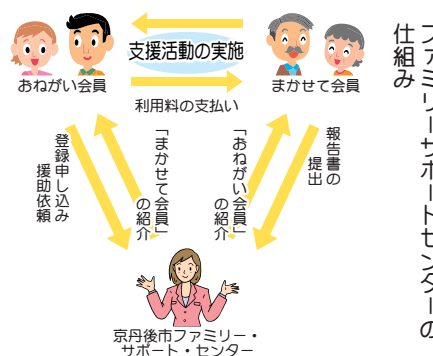
母子家庭などの生活の安定と向上のため、ひとり親のかたの現状とニーズを把握するアンケート調査を行います。この結果を基に、市独自の「母子家庭自立促進計画」を策定します。



地域ぐるみで子育てを支援します

■ファミリーサポートセンター事業
【民生費】（継続）242万円
（保健福祉部 子育て支援課）

安心とゆとりある子育て環境づくり促進のため、子育ての援助を受けたいかた（おねがい会員）と援助を行いたいかた（まかせて会員）を会員として登録し、会員同士の育児支援を行っています。※支援の対象となるお子さんは、市内に居住する生後2か月から小学校3年生までとしています。



ファミリーサポートセンターの仕組み

■子育て支援センター事業

【民生費】（継続）1,271万円
（保健福祉部 子育て支援課）

市内在住の就学前の児童やその保護者のかたを対象に、核家族化、少子化および共働き世帯の増加など、ご家庭並びに児童を取り巻く環境の変化に対応するため、お子さん同士のふれあいの場、保護者のかたの育児学習・交流の場、大人と子どもの仲間づくりの場を提供するとともに育児相談、講演会などを実施しています。



子育て支援センター

開設場所

- ◇峰山町：峰山保育所
- ◇大宮町：大宮南保育所
- ◇網野町：網野みなみ保育所
- ◇丹後町：丹後保健センター
- ◇弥栄町：溝谷集会所
- ◇久美浜町：こうりゅう保育所

幼・保一体化施設を整備します

■丹後保育所・丹後幼稚園整備事業
【民生費】（継続）5億3,292万円
（保健福祉部 子育て支援課）
【教育費】（継続）1億7,101万円
（教育委員会事務局 教育総務課）

平成18年7月発生の丹後町間人地内の土砂災害により、使用不可能となった間人保育所の移転に併せ、保育所再編等推進計画に基づき、豊栄保育所との統合保育所を丹後保育所として新たに建設します。この保育所では、0歳児からの乳児保育や延長保育、保護者のかたの傷病などの緊急時などの一時保育を実施するほか、子育て支援センターを併設することで、保育や子育て支援サービスの充実を図ります。

また、本市では初めてとなる幼稚園を併設した「幼・保一体化施設」として整備を行いカリキュラムの統一化を図るなど、一体化のメリットを活かした運営を行う予定としています。



丹後保育所・丹後幼稚園完成予想図

保育所再編等推進計画に沿って

■宇川統合保育所整備事業
【民生費】（新規）1,470万円
（保健福祉部 子育て支援課）

保育所再編等推進計画に基づき、平成22年4月の開所をめざし、丹後町内の上宇川保育所と下宇川保育所を上宇川保育所に統合する予定としています。本年度は、この統合に係る実施設計および用地購入をすることとしています。



増改築予定の上宇川保育所

■保育事業者選定委員会経費

【民生費】（継続）29万円
（保健福祉部 子育て支援課）

平成18年度に策定した保育所再編等推進計画に基づき、一部の保育所の運営を社会福祉法人に委託するため、昨年度設置した学識経験者や保育関係者などで構成する「保育事業者選定委員会」において、保育所の選定、公募条件、委託する法人の選定などについて協議します。



保育事業者選定委員会

2 学校教育の充実

学校教育施設の整備・充実を図ります

■学校情報化推進事業

【教育費】（継続）3,969万円
（教育委員会事務局 学校教育課）

魅力ある授業、わかりやすい授業を展開し、さらなる学力向上をめざすため、小・中学校における学校教育の情報化を推進します。また、学校ホームページを活用して市民のみなさんに学校情報などを提供します。

本年度は、情報教室のパソコン更新（小学校18校・402台）と新たなシステム導入によるホームページ作成を予定しています。



情報教室